1　年　学　年　通　信 No.10

令和2(2020)年　7月 7日発行

7月7日は七夕　―たなばた―

ささの葉さらさら　のきばにゆれる
お星さまきらきら　きんぎんすなご

のきばとは、「軒端」と書き、 **屋根の端、ひさし**のこと。つまり、庭に飾った笹の葉が風に揺られる様子を縁側から眺めているという情景。

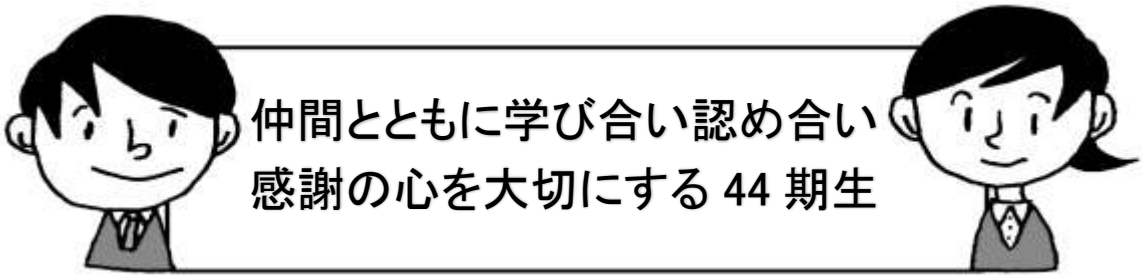
「きんぎんすなご」とは、星々が光り輝いている様子。

織姫・彦星の伝説を思いながら、夜空を見上げてみませんか。星に願いを。

先生たちからの願い

学年集会では先生たちの自己紹介をしました。ほかの学年の先生にも授業やクラブ活動、委員会活動などでの出会うことがあります。先生たちもこれからみなさんといろいろな話をすることを楽しみにしています。

さて、ずいぶん中学校での生活にもなれてきたようですね。これから十三中生活をどう過ごすか、考える余裕も少しできたのではないでしょうか。先生たちも学年として 44 期生に大切にしてほしいことを考えました。そして、学年集会でみなさんに聞いてもらいました。



みんなが学校生活を楽しめるようにするにはどうすればいいでしょうか。

これからの3年間をともにすごす仲間として、「44期生として」考えてほしいのです。「自分だけ」ではなく、「みんな」という発想を大切にしてください。

「自分だけ」より大きなものの見方、考え方ができるようになれば、本当の学びができると思います。ともに学び、たがいのよさを大切にし、自分のまわりの人に感謝する気持ちがあれば、自分も楽しく充実した学校生活を送ることができるでしょう。

新しいスタート
～クラブ活動　3年間のやる気・根気・元気～

先週のクラブミーティングから、部活動が本格的にスタートしました。新型コロナの影響で運動のできない期間が長く続きました。また、練習にも慣れていません。それらのことを考え、体調をくずさないよう、けがのないように気をつけて活動に参加してくださいね。クラブ活動は3年間続けることをいちばんの目標にしてほしいと思います。技術の向上や試合の結果も日々の練習の目標ではあります。でも、中学校のクラブ活動ではなにより「あきらめないで努力しつづけること」を大切にしてほしい。同じ学年の仲間の絆も宝物です。ひとりひとりのがんばりをみんなで支えあい、互いに成長できるようにしてください。

～班活動も始まります～

新しい班ができました。まだまだ制約のあるなかですが、班で協力してすることもあります。ひとりひとりの自覚が班活動の支えです。自分の役割を責任もって行うこと。そして、自分以外の人のようすに目を向け、気持ちを考えること。自分のことだけではなく、まわりの人のことやようすについて考えられることは成長のあかしです。班活動をとおして視野を広げてほしいと思います。

７月の主な行事（予定）

１０日（金）　クラス写真
１４日（火）　テスト一週間前
　☆この日よりクラブ活動は原則
　　中止になります。
２１日（火）・２２日（水）
　　期末テスト

今年度の行事に関してもプリントやHP などでお知らせしています。まだご覧になっていない方はご一読いただきますようお願いいたします。

マスク
手洗い
うがいと

東京では連日１００名をこえる新型ウィルスの感染者が報告されています。大阪でも最近、増加傾向にあります。

学校でも手洗いの励行など感染予防につとめています。ひとりひとりの意識が感染予防のカギとなります。

せっけんでのていねいな手洗いなどご協力をお願いします。